“おかゆ”のようなツアー

おもしろ旅行社　自粛からの快復促す

ウィズコロナ期に求められる「新しい生活様式」を取り入れ、旅行客のストレスを発散できる「大人の遠足―おかゆさんツアー」を大阪市平野区の旅行会社、おもしろ旅行社（外山比呂美代表）が実施している。

「おかゆは米密度が低く、心身に優しいので、穏やかなツアーを表現するのにピッタリ。歩いて笑って免疫力をあげることができればと思って」と、ツアー名の由来を話す外山さん。外出自粛でなまった身体をウォーキングでゆるやかに快復するという発想だ。

ツアーは6月6、17、23日の3日間行った。大阪城大手門に集合し、大阪城内や薬のまちとして知られる道修町界わいを散策する。

外山さんの淡々とした語りとともに23日のツアーに参加した。少し前まで外国人客であふれかえっていた大阪城は、静けさが新鮮。秀頼・淀君自刃の地では思わず手を合わせたくなる。多くの人が訪れることが商売になる前提の観光だが、人が少ないことで観光の魅力が増し、その中で経済効果を考える時期が今なのかもしれない。大阪城を歩いてそう思った。

静かな大阪城は新鮮

大阪城を出て大川沿いを北浜まで歩き、道修町へ。製薬会社が軒を並べるこの町には薬の神様、少彦名命を祀る少彦名神社が鎮座する。11月以外の毎月23日には献湯神楽という神事が行われている。ちょうど訪れた日が23日だったので神事に立ち会えた。

浪速神楽の式目の中の「湯立て」という神楽が奉奏され、白衣白袴の巫女が「湯花」を散らした。境内には「新型コロナウイルス感染症流行鎮静」と記された幟（のぼり）が印象的で、今こそ訪れておきたい神社だ。神社の入口には谷崎潤一郎原作の「春琴抄」に碑があった。この物語も道修町が舞台だった。

少彦名神社で健康祈願

最後は、ツアーにちなんでレトルトのおかゆと、コロナを退散させると話題になったアマビエのグッズがお土産だ。

おかゆツアーは人気で8月18、23、27日にも催行が決定しており、そのユニークさが着目され、NHK「だめ自慢―みんなが出るテレビ」（7月25日放送）で紹介されることが決まっている。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパン（大阪市此花区、USJ）は7月20日、新型コロナウイルス感染拡大の影響による入場の居住地域制限を解除した。全国から入場は可能になるが、入場者数については従来の半数程度とする制限を継続。チケットの販売量などの管理で三密回避へ混雑を緩和していく。

全国から入場可能に　USJ

これに合わせて、購入済み入場券の日付変更の期間を、入場予定日の翌日から通常30日までのところを90日目までに拡大するなどして来場時期の見直しに対応する。東京都在住者の入場券については1年後まで受け付ける特別ルールも設定した。

引き続き衛生対策も強化。「オアシス隊」によるクルー支援など、ゲスト、スタッフの健康対策に万全を期して臨む。

「人道の港　敦賀ムゼウム」。大正、昭和初期の建物群を復元し、ポーランド孤児難民とユダヤ難民を当時の敦賀市民が温かく迎えたことを伝える展示内容となっている。

斉藤さんは敦賀市を含む3市町の鉄道遺産のストーリー「海を越えた鉄

お手伝い
TION PRODUCTS
フト事業、通販事業、
ーパー等への
に自信がない?
アップ
地域活性化研
は、生産者様の
の特産品や加
者様に満足し
れるモノづくり」
みづくり」の企
っております。
6次産業プランナー
地域活性化研究所所長　橋本　太郎
6次産業プランナーとは6次産業化に取り組む農林漁業者の皆様のアドバイスを行う6次産業化サポーターに登録された専門家です。
研究所 https://maishoan.co.jp

新型コロナウイルスを吹っ飛ばせ！
暑中お見舞い申し上げます
2020年 盛夏
京りょ 縁 ユニットプラン
今年も３組合で共同販売
HOK連絡会
兵庫県旅行業協同組合
〒650-0022 神戸市中央区元町通 6-1-8 東栄ビル３階
TEL：078-351-2966　FAX：078-351-2256